

2. 直近5箇年の調査結果の検証

1. ナタネ類

① 苫小牧港（北海道苫小牧市）

平成 25 年は、飼料用トウモロコシを 526,337t 陸揚げ。輸入先国は米国、アルゼンチン及びブラジル（財務省貿易統計）。

遺伝子組換えセイヨウナタネの生育は、図 1 のとおり、陸揚げ地点から 3km 圏内の道路沿いで確認された。複数年度に渡って生育が確認された地点と単年度のみ生育が確認された地点とがあった。また、図 2 のとおり、陸揚げ地点に近いほど多く見つかる年度があった一方、生育が確認されない年度もあった。なお、遺伝子組換えでないセイヨウナタネの生育は陸揚げ地点から 3km の範囲で確認され、在来ナタネの生育は、平成 24 年度のみ、陸揚げ地点から 1km の範囲で確認された。



図 1 H21-25 のセイヨウナタネ生育地点

記号	採取内容(数字は地点番号)
●	H25年度遺伝子組換えセイヨウナタネ
●	H25年度非遺伝子組換えセイヨウナタネ
—	H24年度遺伝子組換えセイヨウナタネ
---	H21～23年度遺伝子組換えセイヨウナタネ
調査未実施	H18～20年度遺伝子組換えセイヨウナタネ
*	飼料用トウモロコシの陸揚げ地点

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図 25000（地図画像）を複製したものである。（承認番号 平 25 情複、第 100 号）

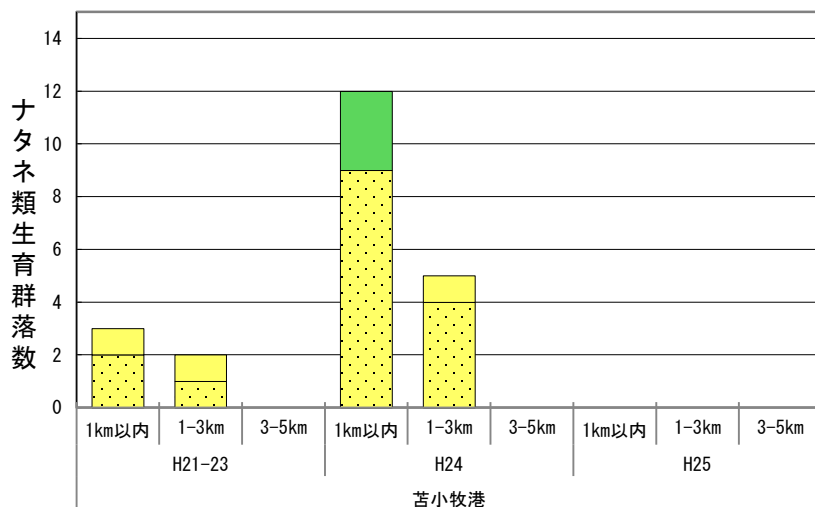
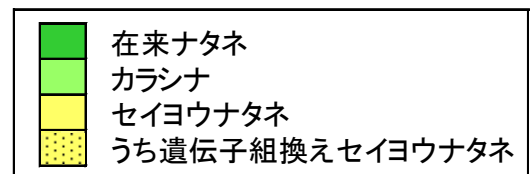


図 2 距離別ナタネ類生育群落数

※各年とも、左から陸揚げ地点から 1km 圏内、1km から 3km 圏内、3km から 5km 圏内を示す。

H21-23 は平成 21 年度から 23 年度の平均値。



② 八戸港（青森県八戸市）

平成 25 年は、飼料用トウモロコシを 835,871t 陸揚げ。輸入先国は米国、アルゼンチン及びブラジル（財務省貿易統計）。

遺伝子組換えセイヨウナタネの生育は、図 3 のとおり、例年陸揚げ地点から 3km 圏内の道路沿いで少数確認された。複数年度に渡って生育が確認された地点と単年度のみ生育が確認された地点とがあった。また、図 4 のとおり、生育群落数の距離に応じた差及び年度間差は認められなかった。なお、遺伝子組換えでないセイヨウナタネ、在来ナタネ及びカラシナの生育は、陸揚げ地点から 5km の範囲で確認された。



図 3 H21-25 のセイヨウナタネ生育地点

記号	採取内容(数字は地点番号)
●	H25年度遺伝子組換えセイヨウナタネ
●	H25年度非遺伝子組換えセイヨウナタネ
—	H24年度遺伝子組換えセイヨウナタネ
---	H21～23年度遺伝子組換えセイヨウナタネ
調査未実施	H18～20年度遺伝子組換えセイヨウナタネ
*	飼料用トウモロコシの陸揚げ地点

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図 25000（地図画像）を複製したものである。（承認番号 平 25 情複、第 100 号）

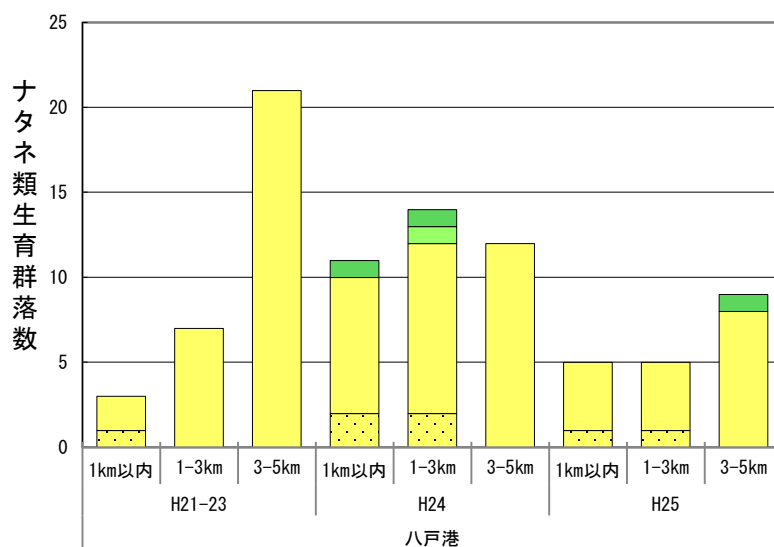
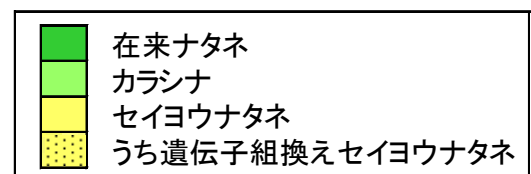


図 4 距離別ナタネ類生育群落数

※各年とも、左から陸揚げ地点から 1km 圏内、1km から 3km 圏内、3km から 5km 圏内を示す。

H21-23 は平成 21 年度から 23 年度の平均値。



③ 鹿島港（茨城県鹿島市）

平成 25 年は、セイヨウナタネ 217,462t 及び飼料用トウモロコシ 1,912,910t を陸揚げ。主な輸入先国は、セイヨウナタネはカナダ及び豪州、飼料用トウモロコシは米国、アルゼンチン及びブラジル（財務省貿易統計）。

遺伝子組換えセイヨウナタネの生育は、図 5 のとおり、陸揚げ地点から 3km 圏内の道路沿いで小数確認された。複数年度に渡って生育が確認された地点はなかった。また、図 6 のとおり、生育群落数の距離に応じた差及び年度間差は認められなかった。なお、遺伝子組換えでないセイヨウナタネ、在来ナタネ及びカラシナの生育は、陸揚げ地点から 1-5km の範囲で確認された。

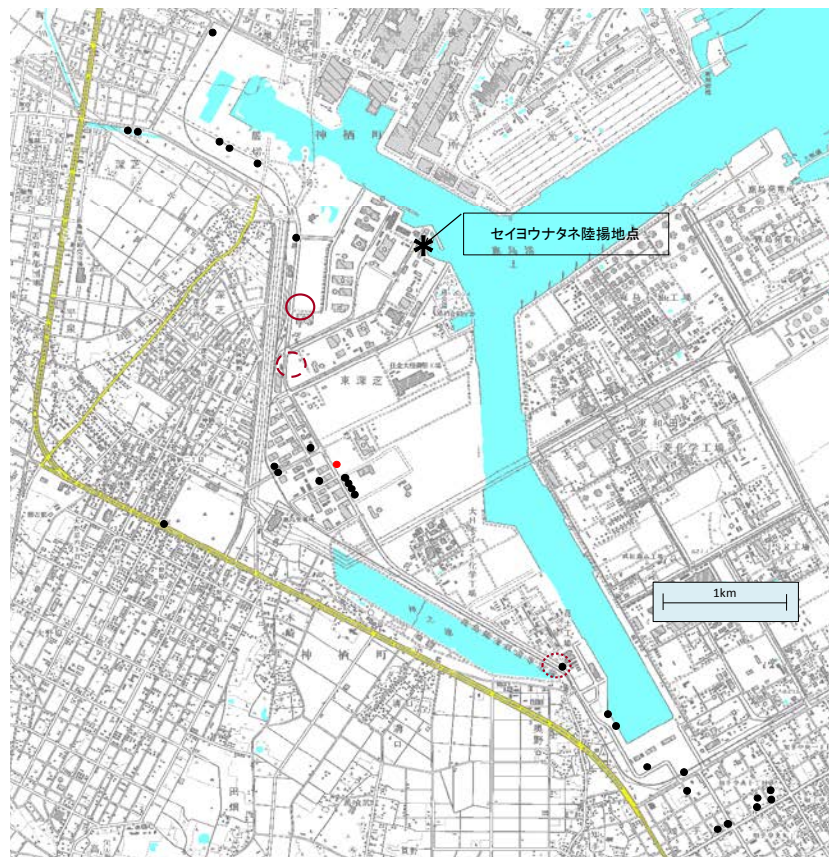


図 5 H21-25 のセイヨウナタネ生育地点

記号	採取内容(数字は地点番号)
●	H25年度遺伝子組換えセイヨウナタネ
●	H25年度非遺伝子組換えセイヨウナタネ
—	H24年度遺伝子組換えセイヨウナタネ
---	H21～23年度遺伝子組換えセイヨウナタネ
...	H18～20年度遺伝子組換えセイヨウナタネ
*	セイヨウナタネの陸揚げ地点

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図 25000（地図画像）を複製したものである。（承認番号 平 25 情複、第 100 号）

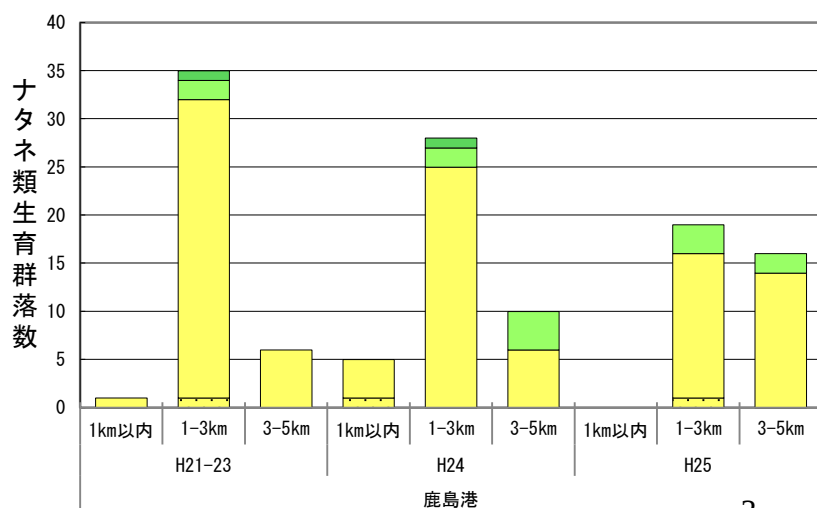


図 6 距離別ナタネ類生育群落数

※各年とも、左から陸揚げ地点から 1km 圏内、1km から 3km 圏内、3km から 5km 圏内を示す。

H21-23 は平成 21 年度から 23 年度の平均値。

